

被災された方への服薬・排尿に関するアドバイス(日本泌尿器科学会)

日本泌尿器科学会では少しでも被災された患者様、一般市民の方のお役に立ちたいと思い、泌尿器科疾患の服薬・排尿のアドバイス・役立つリンク集ページを公表させていただきます。ページ内で公表されたメッセージは先生方個人のアカウントへの転載可能でございます。適切な情報共有をお願いいたします。
1日も早い復興を祈念しております。

理事長 久米春喜

令和8年熊本地震で被災された皆様へ～日本泌尿器科学会からのお知らせ～

令和8年熊本地震で被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。
日本泌尿器科学会では災害時の泌尿器科疾患・排尿に関する簡単なアドバイスと役立つ情報のリンク先を掲載しました。
ご参考になれば幸いです。

● 現在泌尿器科疾患のお薬を服用されている患者様へ

前立腺肥大症・過活動膀胱など排尿に関するお薬を服用されている方

お薬が手元にある場合には内服を継続してください。

もしお薬がなくても数日であれば中止が可能です。ただし排尿障害を認める場合には医療機関・避難所などでご相談ください。

前立腺癌に対するお薬を内服または注射されている方

お薬が手元にある場合には内服を継続してください。

ホルモン療法で定期的な注射を受けている方は1週間程度の延期は問題ありません。

● 排尿に関するアドバイス

トイレについて気をつけていただきたいこと (ご本人)

1. トイレを我慢しないでください
2. 水分はがまんせず、いつも通りに飲むことを心がけてください
3. トイレは清潔に使用しましょう、前後に手指消毒を行いましょう
4. トイレについて心配のある高齢者や持病のある人は、周りの人やボランティアに相談しましょう
5. 排泄に関していつもと違った症状が出た場合は、速やかに医療・保健スタッフに相談しましょう
6. 断水や下水道の使用制限がある場合は、水洗トイレは使用せず、自治体の指示に従い携帯トイレ・簡易トイレを使用しましょう

トイレについて気をつけていただきたいこと（周りの方）

1. トイレの問題は、その人の健康を害するだけではなく、感染症蔓延の原因となる
の知識を持ちましょう
 2. 共同使用の場合、トイレの清潔を保つため、一人一人の意識付けや掃除当番の導入をお
勧めします。
 3. トイレに問題のある方への理解と配慮を持ってください
- リンク集ページ『[被災時の排尿に関するアドバイス](#)』をご活用下さい。
 - 被災された方へアドバイスされる際、こちらの PDF をご利用下さい。
➡[令和 8 年熊本地震で被災された皆様へ](#)